

「マイナビ 2024 年卒 大学生インターンシップ・就職活動準備実態調査(11月)」を発表 78.1%の学生が、ファーストキャリアで人生の6割以上が決まると考えていると回答 その割合が高い人ほど、入社した会社で「定年まで」働きたいと考える傾向に

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：土屋芳明）は、2024年3月卒業予定の全国の大学3年生、大学院1年生（2,767名）を対象に実施した、「マイナビ 2024 年卒 大学生インターンシップ・就職活動準備実態調査（11月）」の結果を発表しました。

《TOPICS》

- ◆ 11月までのインターンシップ累計参加率は前年比 1.0pt 増の 82.8%で、前年と同程度で推移【図 1】
- ◆ 新卒で入社する会社で何年働きたいかについては「特に決めていない・わからない」が最多で 31.7%、次いで「定年まで」が 22.1%【図 2、3】
- ◆ ファーストキャリアで人生の「6割」以上が決まると考えている学生が 78.1%。また、その割合が高い人ほど、入社した会社で「定年まで」働きたいと考える人も多い傾向に【図 4、5】
- ◆ “ガクチカ”として話せるエピソードが 3 個以上ある学生は前年比 2.7pt 増の 22.2%だが、「コロナ禍で思うように活動できなかった」学生が前年より 4.4pt 増加し 22.7%【図 6、7】

【調査概要】

24年卒の11月時点の累計参加率は前年比 1.0pt 増の 82.8%で、前年と同水準となった。【図 1】

「新卒で入社する会社で何年働きたいか」について、「特に決めていない・わからない」が最多で 31.7%、次いで、「定年まで」が 22.1%だった。「わからない・特に決めていない」と回答した理由は、「実際に働きだした後に価値観が変わることもある」など、変化が激しい社会で、自分の価値観も同様に变化していくことを想定した回答が目立った。また、「定年まで」と回答した理由は、「今後変化する可能性はあるが」と前置きがあったうえで、「定年まで働きたいと思える会社に出会うことを目指すことで、満足できる会社選びにつながる」という意見や、「同じ会社で昇進を目指したい」という意見が見られた。【図 2、3】

「ファーストキャリアで人生の何割が決まると思うか」を聞いたところ、「6割」という回答が最多で 39.1%、次いで「8割」が 34.9%だった。「6割」以上と回答した割合を合算すると 78.1%で、新卒で入社する会社でのキャリアがその後の人生に影響すると考える学生が多いようだ。また、「ファーストキャリアで人生の何割が決まると思うか」と「新卒で入社する会社で何年働きたいか」の回答結果をかけ合わせると、ファーストキャリアで人生が決まると思う割合が高い人ほど、「定年まで」働きたいと考える人も多い傾向となった。【図 4、5】

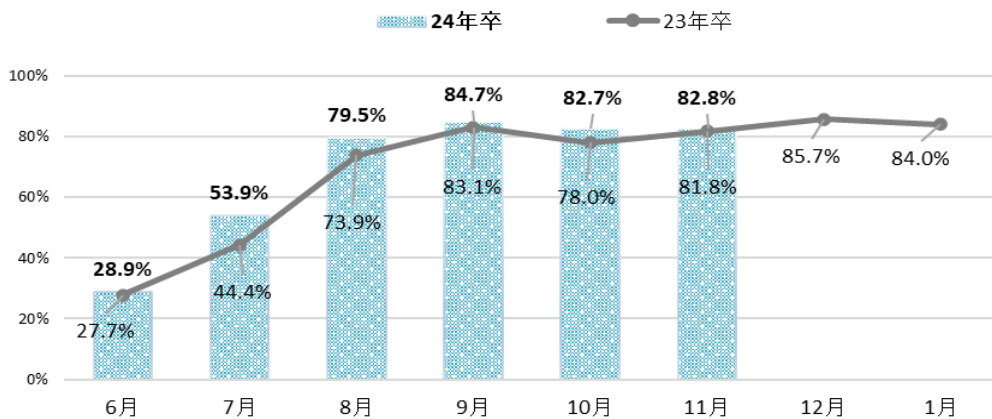
現時点での“ガクチカ”（学生時代に力を入れて取り組んだこと）として話せるエピソードの個数を聞いたところ、「2個」が最多で 42.2%（前年比 0.1pt 減）だった。3 個以上（3 個+4 個+5 個以上の合計）は前年比 2.7pt 増の 22.2%となり、全体的にエピソード数としては増加傾向が見られた。with コロナに向けて行動制限が緩和され、22年・23年卒に比べ、24年卒は学生生活で経験できることが増えたことが要因だと推察される。一方、ガクチカについて、「コロナ禍で思うように活動できなかった」という回答が前年から 4.4pt 増加して 22.7%と、物足りなさを感じている学生も見受けられる。大学入学のタイミングでコロナ禍が始まった 24年卒学生の特殊な事情が見える結果となった。【図 6、7】

【調査担当者コメント】

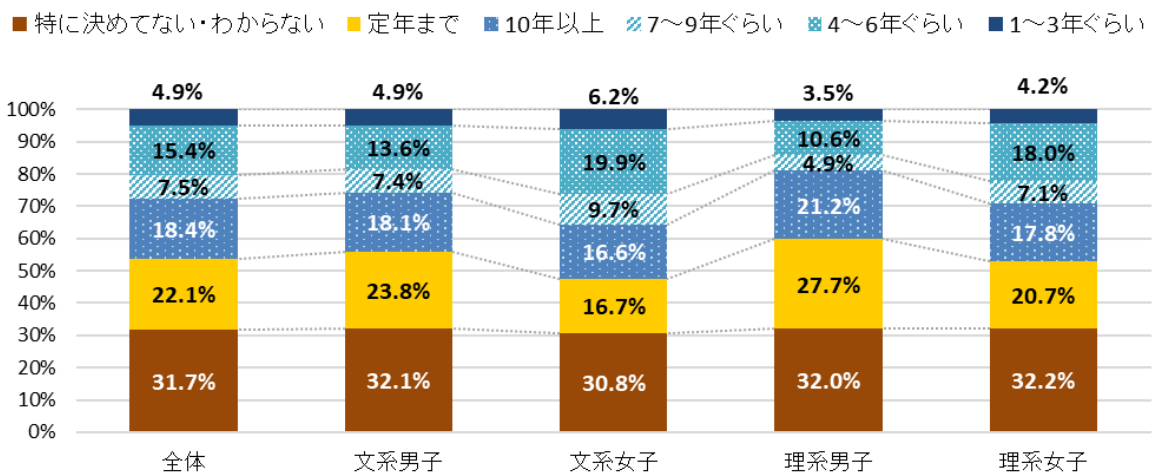
本調査では、新卒で入社した会社でのファーストキャリアの重要性について質問をしました。「人生の6割以上が決まる」と考えている学生が78.1%で、学生にとって重要な位置づけであることがうかがえます。昨今は「転職することが一般的な社会になった」と言われていますが、新卒で入社した会社で「定年まで」働きたいと考える学生のコメントに「定年まで働き続けたいと思える会社を選ぶことが、満足のいく会社選びにつながる」と感じるとありました。変化の激しい社会でいずれ違う選択をすることもありますが、可能な限り納得感のある選択をしたいという気持ちを大切にしているのではないのでしょうか。

キャリアリサーチラボ 主任研究員 東郷こずえ

【図1】 <これまでに（累積で）>インターンシップ・ワンデー仕事体験の参加状況



【図2】 新卒で入社する会社で何年働きたいか



【図3】新卒で入社する会社で何年ぐらい働きたいか。その理由とキャリアプランについて

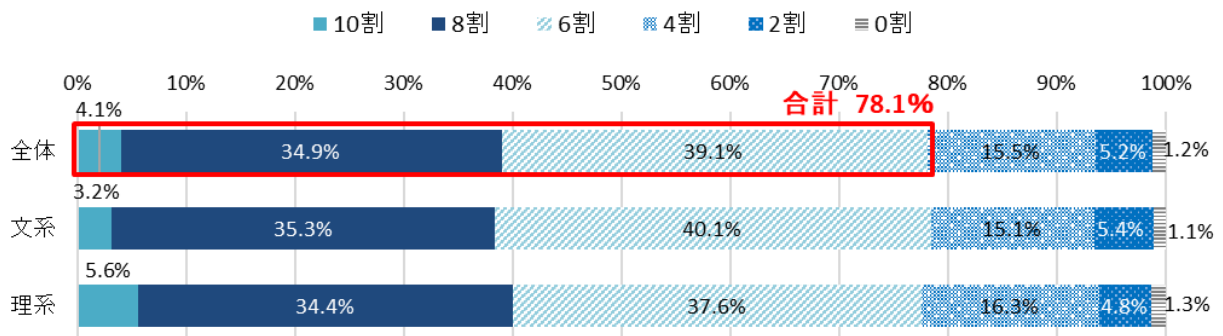
○特に決めてない・わからない

属性	エリア	前問の選択肢を選んだ理由や、転職についての考え、その他キャリアプランについて
文系男子	関東	特別転職をしたいとは考えていないが、 将来の経験や価値観によって職場を変えるという事はあり得る と思うため、まだ何とも言えない。ただ、転職するとなった際にやりやすいよう、何か資格としてスキルが身に付く仕事をしたいと思う。また、 転職をしなくても安定して働ける会社に就職できるようにしたい。
文系女子	甲信越	実際に働いてみて、やりがいを持って働けるか、成長できると感じるかなどをみてからその先のことは考えたい。 我慢してまで働き続けることや、自分の成長に繋がらないと感じる場所にいることはしたくないと考えている。今の日本ではまだまだ転職がしづらい状況ではあると思うが、世界に目を向けると転職は当たり前のこととされている場所は多くある。もっといろんなことに挑戦できるようにしてほしいと思う。
理系女子	東北	結婚前(おおよそ30代前半くらい)まで全国を巡り仕事をし、結婚後は定住したいと考えている。そのため、 結婚等のライフステージの変化に応じて柔軟に働き方を変えることができる会社であれば、定年まで働きたい と考えているが、全国転勤からエリア職への変更ができない、時短勤務ができない等がある場合は転職しようと考えている。

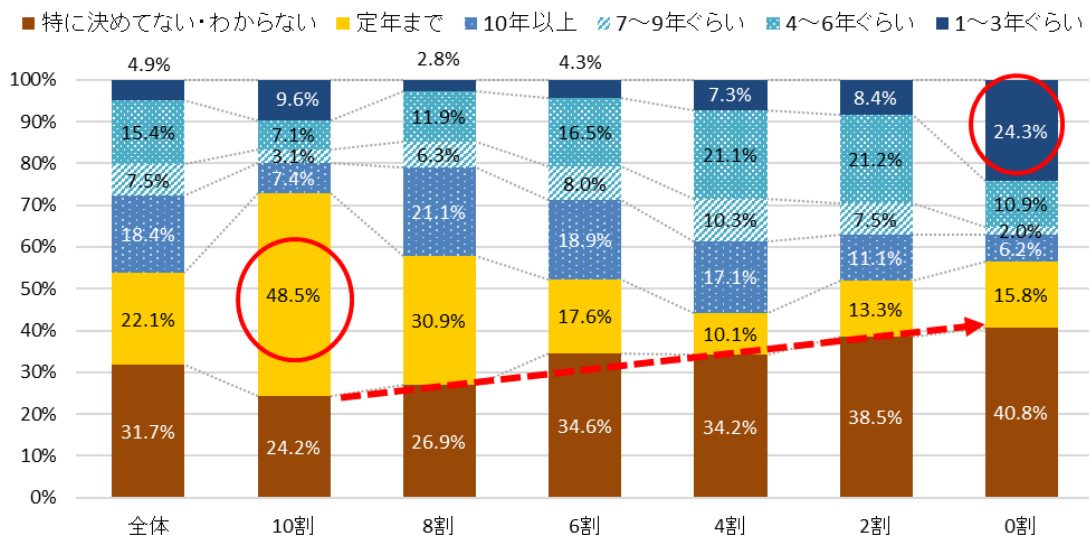
○定年まで

属性	エリア	前問の選択肢を選んだ理由や、転職についての考え、その他キャリアプランについて
文系男子	北海道	まだ何が起るかはわからないのですが、 なるべく就職先に居続けてキャリアアップをしていきたい と考えています。そのためやりがいや、大きな目標に向かえる企業に就職したいと考えております。また、転職につきましては、現段階では考えておりません。まずはやりがいや収入の面でしっかりと絞っていきたくないと考えております。
文系女子	関西	今後のキャリア形成によって変化はあるかもしれないが、入社時にはその会社で 定年まで働き続けたいと思える会社を選ぶことが、満足のいく会社選びにつながる と感じるため。
理系男子	中国	ここ最近では転職の時代となっており、転職するのが当たり前のような雰囲気もあるが、私は新卒採用で入社できた会社で最後まで勤めたいと考えているため、 入社できた会社で業務を極め、将来的には役員などの地位に付けるように努力していきたい。
理系女子	関東	それぞれの会社ごとに昇進の要件があると思うから、その要件に沿って 昇進を目指したい と考えている。転職するとなると、一からの再スタートになるので、出遅れたようで不安に感じるのではないかなと思う。転職については、今後の状況にもよると思うが、今のところ考えてはいない。

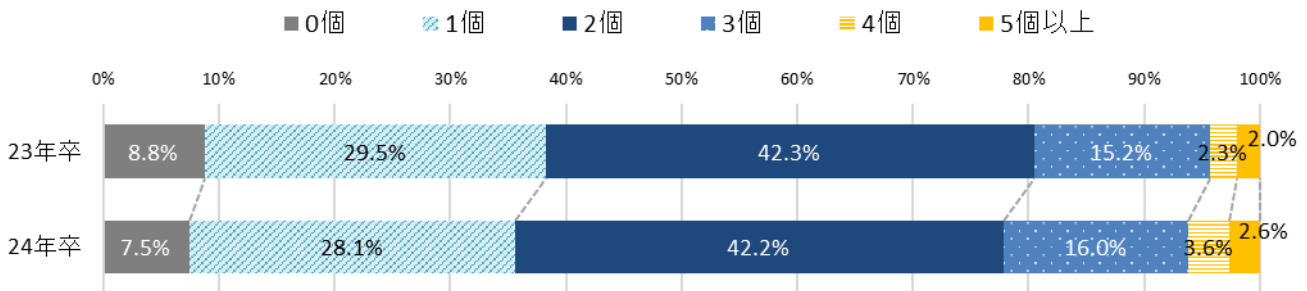
【図4】ファーストキャリアで人生の何割が決まると思うか



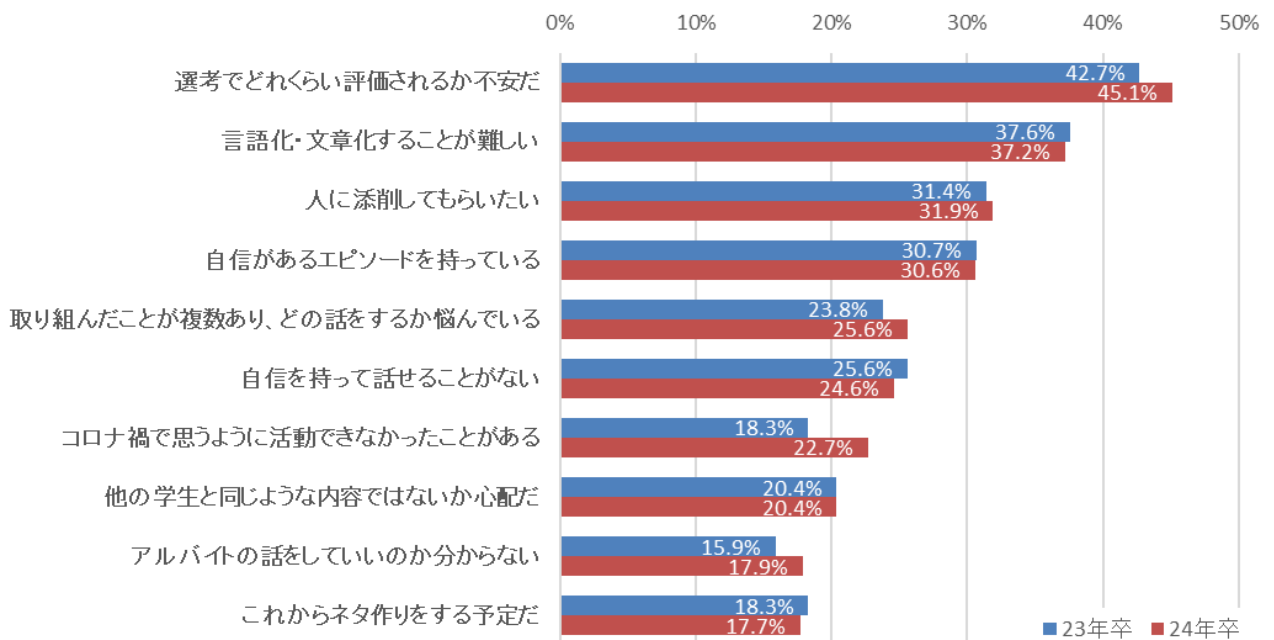
【図5】「ファーストキャリアで人生の何割が決まると思うか」回答別の「新卒で入社する会社で何年働きたいか」



【図 6】“ガクチカ”（学生時代に力を入れて取り組んだこと）として話せるエピソードは現時点でいくつあるか



【図 7】ガクチカに関して当てはまるもの（上位抜粋）



【調査概要】「マイナビ 2024 年卒 大学生インターンシップ・就職活動準備実態調査（11 月）」

- 調査期間／2022 年 11 月 20 日（日）～11 月 30 日（水）
- 調査方法／マイナビ 2024 の会員に対する WEB アンケート
- 調査対象／2024 年 3 月卒業見込みの全国の大学 3 年生、大学院 1 年生
- 調査機関／自社調べ
- 有効回答数／2,767 名（文系男子 529 名 理系男子 509 名 文系女子 1,139 名 理系女子 590 名）
- ※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が 100%にならない場合があります。

※調査結果の詳細は会社 HP のニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認いただけます。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
 キャリアリサーチラボ 主任研究員 東郷
 Email : myrm@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
 社長室 広報部 松田
 Email : koho@mynavi.jp